



Super head+R / CYLINDER KIT 取扱説明書

当社製スーパーヘッド+R専用

商品番号：01-04-8088V	(88cc)
01-04-8088VA	(88cc)メッキシリンダー
01-04-8088VAS	(88cc)メッキシリンダー
01-04-8106V	(106cc)
01 04 8106VA	(106cc)メッキシリンダー

- ・この度は、TAKEGAWA製品をお買い上げ頂き有り難うございます。
- ・この製品は、当社製スーパーヘッド+Rヘッド専用のピストン、シリンダーのセットです。使用の際は、下記事項を遵守頂きます様、お願い申し上げます。

ご使用前に必ずお読み下さい

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により、事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。

この商品を取り付け使用し、当製品以外に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

商品を加工等された場合は、一切保証の対象にはなりません。

この製品は、当社製スーパーヘッド+Rヘッド専用です。

01 04 8088VA及び01 04 8106VAはクランクケースポーリング加工が必要となります。別紙項目をよくお読みになり、お送り下さい。もしくは、最寄りの内燃機専門店、バイクショップにご相談下さい。

STDケースを加工する際には、エンジン脱着、クランクケース分割などの作業が必要となります。上記適応車種に合ったホンダ純正サービスマニュアルを必ず参照し、確실히行って下さい。又、組み付けには、ガスケットなどが必要となりますので、別途お買い求め下さい。

この製品は、CDI車両専用となります。(STD、当社製のみ使用可能)

レース等でご使用の場合は、いかなる場合もクレームは一切お受け出来ません。ご了承下さい。

注意 この表示の内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・このパーツはクローズド競技用として開発した商品ですので、一般公道では使用しないで下さい。一般公道で使用する場合は、必ず原付2種の登録を行い、道路運送車両法の保安基準を充たし、違法運転を心掛けて下さい。
(原付登録のまま公道を走行したり、道路運送車両法の保安基準を充たさない車両で公道を走行すると、違反となり運転者が罰せられます。)
- ・作業を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、十分注意して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)

警告 この表示の内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・技術、知識のない方は、作業を行わない下さい。(技術、知識不足等による作業ミスで、部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- ・ピストンピンサークリップ、ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。
(部品の摩耗や損傷で、部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。
(そのまま使用すると、部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉したような場所では、エンジンを始動しないで下さい。
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みの有無を確認し、緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
(部品の脱落等で、事故につながる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・ガソリンは非常に引火しやすい為、一切の火気を避け、燃えやすい物が回りに無い事を確認して下さい。(火災の原因になることがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・指定した部品以外の部品使用は、一切行わないで下さい。(部品破損により事故につながる恐れがあります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。
(ボルトおよびナットの破損、脱落等で事故につながる恐れがあります。)
- ・酸化したガソリンの滞留は、危険性が有る為通気の良い場所で作業を行ってください。(爆発につながる恐れがあります。)
- ・燃料は必ず、ハイオクタン価ガソリンを使用して下さい。(ノッキング等のトラブルで事故につながる恐れがあります。)

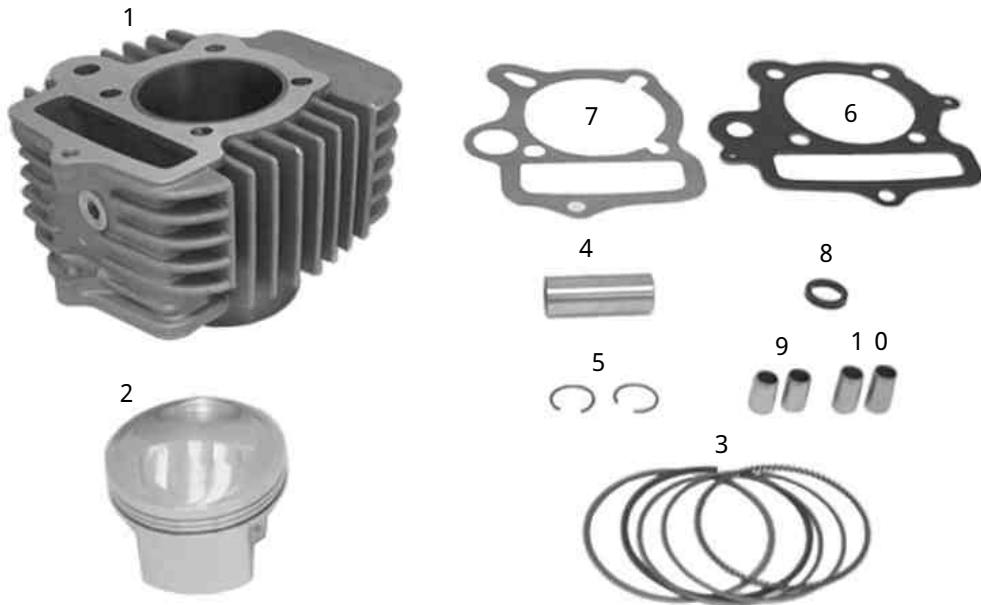
性能、デザイン、価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

クレームについては、材料及び、加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、商品お買い上げ後1ヶ月以内を限度として修理又は交換させて頂きませんが、工賃その他費用は対象となりません。

指示している部品以外との組み合わせによるトラブルの保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

~ 商 品 内 容 ~



番号	部 品 名	個数
1	アルミシリンダー	1
2	ピストン	1
3	ピストンリングセット (TOP,2ND,OIL)	1
4	ピストンピン 16×36	1
5	ピストンピンサークリップ	2
6	シリンダーヘッドガスケット	1
7	シリンダーガスケット	1
8	ラバーパッキン (ブラック)	1
9	ノックピン 8×12	2
10	ノックピン 8×14	2
	原付2種マークセット	1

番号	リペア品番	部 品 名
A	01 13 8003V	ガスケットキット
B	88 01 02 8080	ピストンキット
	106 01 02 8106	
C	000 02 120	ピストンピンサークリップセット (6個入り)
D	000 03 123	ノックピンセット
1	52V 01 01 0222	アルミシリンダー
	52VA (メッキ) 01 01 022VA (メッキシリンダー)	
	52VAS (メッキ) 12101 GEF T20 (VASメッキシリンダー)	
2	88 13101 2SM T01 (88cc用)	ピストン
	106 13101 2SM T01 L (106cc用)	
3	52 13011 181 T10	ピストンリングキット
4	13111 GEF T01	ピストンピン 13×36

リペアパーツ注文時はリペア品番にてご注文下さい。

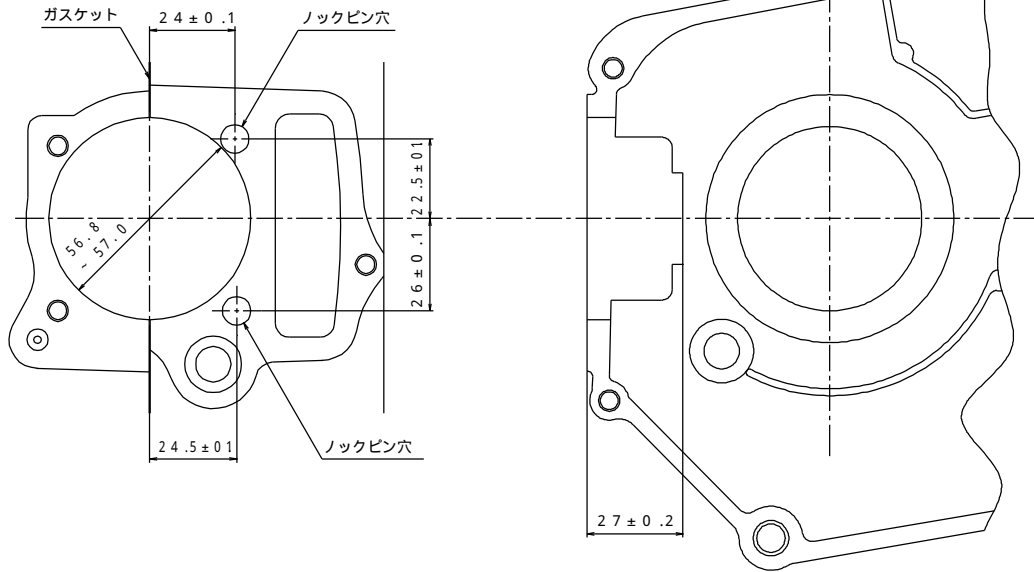
又、単品出荷出来ない部品もございますので、その場合セット品にてご注文下さい。

01 04 8088VA (88ccメッキシリンダー)
01-04 8106VA (106ccメッキシリンダー) の場合

クランクケースのボーリング加工

当社以外へクランクケースの加工をご依頼される方へ

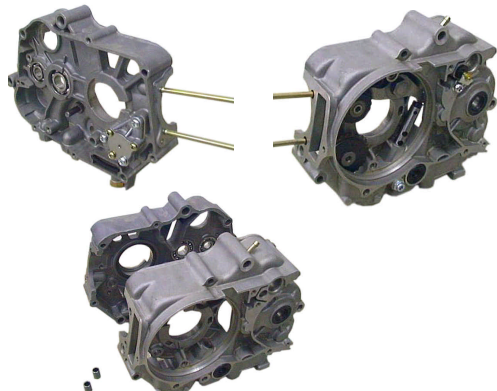
加工寸法は、クランクケースガスケットをはさんだ状態の仕上がりで 56.8 ~ 57.0mm になるように、シリンダーを合わせながら少しずつ削って下さい。
加工するとノックピン穴との肉厚は薄くなり耐久性は低下します。
それによりクランクケースが損傷する場合があります。



当社へクランクケースの加工をご依頼される方へ

住所、氏名、電話番号、車種、フレームナンバーを必ず明記の上、ご同封下さい。
必ず別紙の申し込み用紙に希望される加工を明記の上、同封下さい。(明記無き場合は、そのままご返送させて頂く可能性がございます。)
送料はお客様負担です。
当社取扱車種に限らせて頂きます。
当社へご依頼される前に必ず下記作業を行って下さい。指示通りに作業が行なわれていない場合、未加工の上お客様負担で返品させていただく事があります。
尚、クランクケース加工時にケースに巣等が発見された場合、当社はその責任を負いません。

ホンダ純正サービスマニュアルを参照し、クランクケースを分割して下さい。
R.クランクケースに付いているスタッドボルト、ドレンボルト、オイルポンプ、オイルフィルタースクリーン、シフトリフタースプリングピンを取り外します。
L.クランクケースに付いているスタッドボルト、ニュートラルスイッチコンタクト、カムチェーンガイドスプロケット、カムチェーンテンショナープッシュロッド、カムチェーンテンショナーアームを取り外します。
スクレーパー等を用いてクラッチカバーおよびクランクケース合わせ面のガスケットをきれいに取り除いて下さい。
クランクケースの汚れや、油分をきれいに取り除いて下さい。
使用されていた10mmのクランクケースノックピン2個を同封の上、輸送中の破損等の防止のためクランクケースの周りをクッション性の良い物で覆ってから梱包して下さい。



ご注意

クランクケースを加工されますとケースの肉厚が薄くなり、強度が落ちますのでスタッドボルトの締め付けには、充分ご注意ください。
ご使用中におかれましても損傷する場合がございますがご了承下さい。
如何なる場合におきましても当社は一切の責任を負いません。

株式会社 **SPECIAL PARTS 武川**

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号
TEL 0721-25-1357 FAX 0721-24-5059
お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857
URL <http://www.takegawa.co.jp>

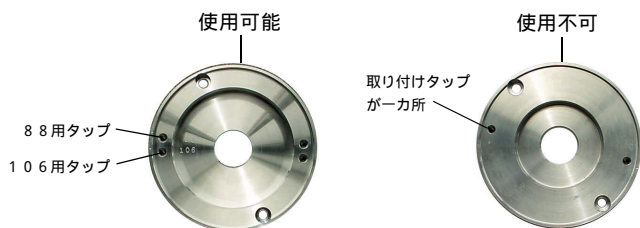
～ 取 り 付 け 要 領 ～

⚠ 注意：トルクレンチを必ず用意し、確実に規定トルクを守り作業を行う事。

⚠ 警告：技術、知識の無い方は、作業を行わない事。

当社製品で取り付け不可の製品

旧型インナーローターC D I使用について

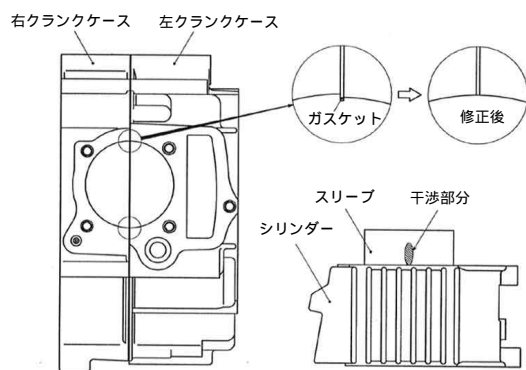


エンジン脱着、クランクケース分割等の作業が必要となる商品があります。ホンダ純正サービスマニュアルを必ず参照し、確実に作業を行なって下さい。

サービスマニュアルに従い、エンジンをフレームから取り外し、エンジンを分解します。

01 04 8124V(124cc)用及び01 04 8088VA(88ccメッキシリンダー) 01 04 8106VA(106ccメッキシリンダー)用は、クランクケースのボーリング加工が必要となります。別紙参照し、クランクケースボーリング加工を行います。

01 04 8088V/0 04 8088VAS(88cc)用及び01 04 8106V(106cc)用は、クランクケースをボーリング加工する必要は無いですが、クランクケースの個体差でシリンダースリーブと干渉してしまう可能性があるため、クランクケースを修正します。

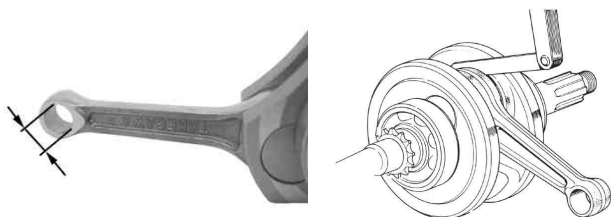


各部品の点検を行います。

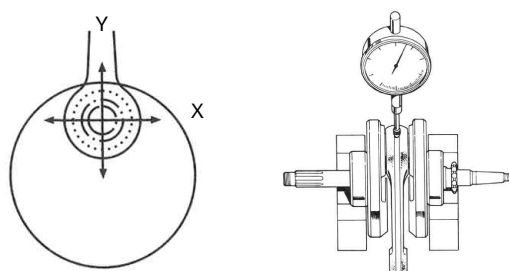
⚠ 注意：各部の点検、消耗品の確認交換は確実に行う事。

点検項目

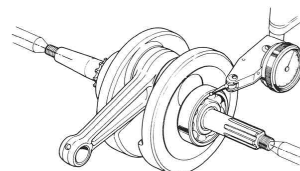
- ・コンロッド小端部の内径を測定する。
1.3.03mm以上交換
- ・コンロッド大端部軸方向隙間を測定する。
0.6mm以上交換



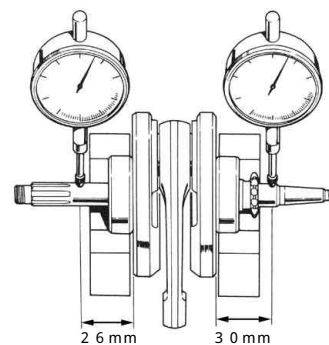
- ・コンロッド大端部軸直角2方向のガタを測定する。
0.05mm以上交換



- ・クランクシャフトのジャーナルベアリングのガタを測定する。
軸方向：0.10mm以上交換
軸受け方向：0.05mm以上交換



- ・クランクシャフトの振れを測定する。
0.10mm以上交換



- サービスマニュアルに従いクランクケースを組み立てます。

～シリンダー取り付け要領～

ピストンの片方にピストンピンサークリップを取り付けます。



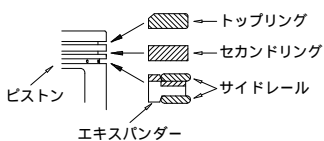
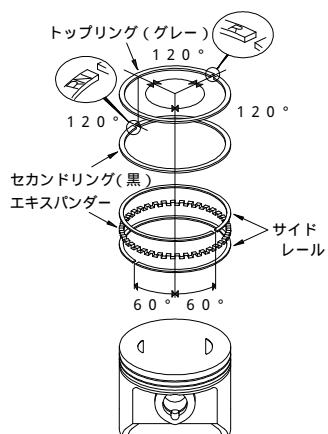
ピストンピンサークリップの合い口は、ピストンピン穴の切り欠き部を避け、ピストンに対して上下方向に合わせます。



合い口

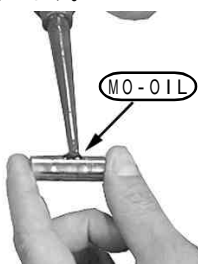
ピストンリング部及び、ピストンピン部をエアブローし、異物の噛み込みが無い事を確認します。

ピストンリング溝にオイルを塗布し、図を参考にしてピストンリングを取り付け、合い口を合わせます。



断面に注意！！

ピストンピン及び、コネクティングロッド小端部穴にモリブデン溶液を塗布します。



ピストンのE X文字がある方をエキゾーストに向け、コネクティングロッドにピストンを取り付けます。



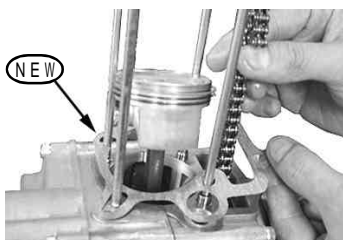
クランクケースのスリーブホール部、カムチェーンホール部にきれいなウエスを詰め込み、ピストンピンサークリップを取り付けます。



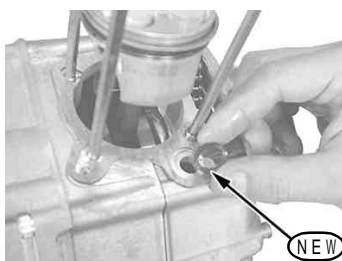
詰めていたウエスを取り外します。クランクケースのシリンダーベース面をきれいに脱脂し、ノックピン穴に、ノックピン8×12を取り付けます。



クランクケースのシリンダーベース面にキット内の部品のシリンダーガスケットを取り付けます。



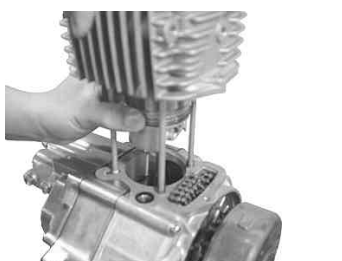
クランクケースのシリンダーベース面のオイルリターン穴部にキット内の新品のラバーパッキンラックを取り付けます。



アルミシリンダーのボア内全周にオイルを塗布します。



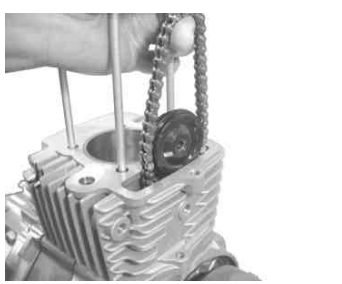
アルミシリンダーをスタットボルトに差し込みます。



ピストンリングの合い口がずれない様、ピストンリングを圧縮しながらシリンダーを取り付けます。
△注意：ピストンリングを損傷しない様、注意する事。



カムチェーンガイドローラーをカムチェーンの間に入れます。



カムチェーンガイドローラーと、シリンダーサイドボルトを仮締めします。



シリンダーサイド部のクランクケースと結合するオリジナルの六角ボルトを仮締めします。

シリンダーヘッドを取扱説明書従い取り付けます。

オーナーズ/マニュアル

⚠ 警告

このシリンダーマニュアルは基本的な技能や知識を持った人を対象としておりますので、技術、知識の無い方は作業を行わないで下さい。

仕様諸元表

品番	ボアストローク	排気量	圧縮比
01 04 8088V 01-04-8088VA 01-04-8088VAS	52×41.4	87.9 cm ³	11.9 : 1
01 04 8106V 01 04 8106VA	52×50	106.1 cm ³	12.0 : 1

シリンダー、ピストン整備諸元表

項目		標準	使用限度	備考	
シリンダー	歪み	—	0.05 mm	交換	
	内径	52 52メッキ	52.015 ~ 52.070 mm 52.000 ~ 52.015 mm	52.10 mm 52.05 mm	交換 交換
ピストン	外径(スカート下端より7mm)	52	51.980 ~ 52.000 mm	51.96 mm	交換
	ピン穴内径	—	13.002 ~ 13.008 mm	13.03 mm	交換
ピストンピン外径		—	12.994 ~ 13.000 mm	12.98 mm	交換
ピストンリング合口隙間		TOP	0.15 ~ 0.38 mm	0.50 mm	交換
		2ND	0.20 ~ 0.45 mm	0.50 mm	交換
		OIL	0.20 ~ 0.70 mm	0.90 mm	交換
シリンダーとピストンの隙間		52	—	0.12 mm	交換
		52メッキ	—	0.06 mm	交換
ピストンとピンの隙間		—	0.002 ~ 0.014 mm	0.05 mm	交換

トルクの単位記述

1 kgf・m = 9.80665 N・m (ニュートンメートル)

モリブデン溶液 マーク (MO-OIL)

モリブデングリースとエンジンオイル1:1の割合で混合して作る。

モリブデン溶液塗布指示部には、モリブデン溶液、又は、アッセンブリ ペーストを塗布すること。

オーバーホール毎交換品 マーク (NEW)

分解毎に新品と交換する必要がある部品を示すので、必ず交換すること。

エンジンオイル マーク (OIL)

指示部にはエンジンオイルを塗布すること。

オーナーズ/マニュアル

シリンダーの点検

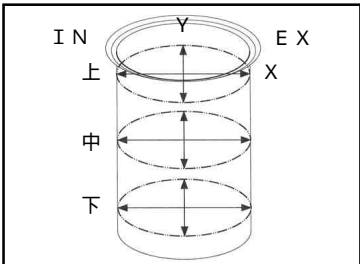
- ・シリンダーの内面の摩耗、損傷を点検する。
- ・ピストンピン方向とその直角軸方向(X - Y方向)に、上、中、下段の6ヶ所でシリンダー内径を測定し、記録する。

最大測定値を内径値とする。

52 - 52.10 mm以上交換

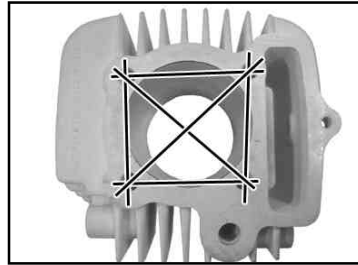
52メッキ - 52.05 mm以上交換

シリンダーとピストンの隙間を計算して求める。



- ・シリンダーの上面のキズ、損傷を点検する。
- ・シリンダーの上面の歪みをストレートエッジ及びシックスゲージで点検する。

使用限度：0.05 mm以上交換



ピストンの点検

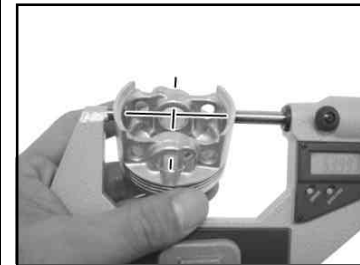
- ・ピストンからカーボンの汚れを取り除く。
- ・ピストンにピストンリングを取り付け、ピストンリングをリング溝に押し込んだ状態で、ピストンリングと、リング溝のクリアランスをシックスネゲージで測定する。

0.17 mm以上交換



- ・ピストンの外傷を点検する。
- ・ピストン穴に対し、直角の方向でピストンスカート下端から指定の位置でピストンの外径を測定する。

52 - 51.96 mm以下交換

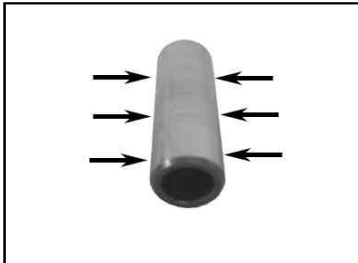


オーナーズ/マニュアル

- ・ピストンピン穴の内径を測定する。
13.03 mm以上交換



- ・ピストンピンの外径を測定する。
ピストンピン使用限度：12.98 mm以下交換

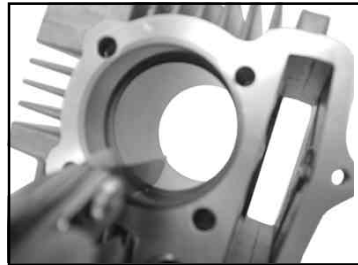


- ・ピストンとピストンピンの隙間を計算して求める。

ピストンリングの点検

- ・ピストン頭部でピストンリングを下部に水平に取り付け、合い口のクリアランスをシックネスゲージで測定する。

TOP、2ND - 0.5 mm以上交換
OIL - 0.9 mm以上交換



補足

- ・ピストンを新品に交換する場合、ピストン頂面に品番が打刻してある。その打刻Noによりピストンを注文することが出来る。
- ・ピストン頂面に付着したカーボンを取り除き、ピストン頂面に打刻してある品番を確認する。



- ・頂面に打刻してある品番を注文する。